

ISに参加して早めに自己分析できたことで、 本当に働きたい企業への内定につながりました。

新型コロナウイルスによる就活への影響と、実際にとった対策について教えてください

企業に行く機会が無く、会社の雰囲気が分かりづらい部分がありました。説明会やインターンシップの座談会を利用して会社の雰囲気などを社員の方に伺ったり、企業の商品やサービスを実際に利用するなどして会社について理解するようにしました。

就活でやっておいてよかったと思ったことはありますか

早くからインターンシップに参加したことです。1、2年で長期インターンシップに参加したことで自分が得意なもの、反対に苦手なことに早めに気づくことができました。仕事観も広がり、十分に自己分析を行えたことが、自分が働きたいと思える企業への内定に繋がったと思っています。

最終的に内定先を選んだ決め手は何でしたか

私自身の性格と会社の雰囲気が自分と合っていたこと、また岩手の食材を使用した商品開発、学校とのコラボなど地元貢献を行っているところに、私自身の「岩手を盛り上げたい」という思いが一致したことが決め手となりました。

岩手出身の県外学生の就活に一言アドバイスをお願いします！

以前は、岩手は何もないところだと思っていましたが、一度岩手を離れたことで岩手の魅力を実感し、働きたいと思うようになりました。地元を盛り上げるためにも岩手で働きませんか！？

＼内定したのは！

東北地方の大学に通う学生
(県央出身)

内定先：食品製造業
(本社：盛岡市)

《主な就活イベント参加状況》
(ジョブカフェいわて主催)
オンラインセミナー3回

《就活時期と具体的な応募状況》

■インターンシップ

3年の夏頃から11社 (ほぼオンライン開催)

■個別説明会

3年の夏頃から7社 (ほぼオンライン開催)

■エントリーシート提出

3年の夏頃から6社 (全てオンライン提出)

■書類選考、webテスト等

3年の秋頃、4社 (Webテストも適性検査も全てオンライン)

■面接

3年の秋頃、4社

(最終面接以外オンラインや、最終面接を含む全てがオンライン面接のところがありました)